

TOKYO FM 小澤征爾追悼番組『セイジ、フォーエバー』

第 61 回ギャラクシー賞 ラジオ部門 優秀賞を受賞！

TOKYO FM で 2024 年 2 月 26 日(月)20 時 00 分～20 時 55 分に放送した、TOKYO FM 小澤征爾追悼番組『セイジ、フォーエバー』が、この度「第 61 回ギャラクシー賞 ラジオ部門」において優秀賞を受賞しました。



2024 年 2 月 6 日、長年クラシック音楽界で活躍、多くの音楽家を育てた世界的指揮者小澤征爾さんが亡くなりました。TOKYO FM では、小澤征爾さんを偲んで、局に残された小澤征爾コンサートアーカイブ音源を軸に、ゆかりのある方々のメッセージ、コメントを交えて、マエストロの人柄、仕事、音楽的遺産を伝えるべく追悼特別番組を制作しました。

【放送概要】

TOKYO FM 小澤征爾追悼番組『セイジ、フォーエバー』

◆放送日時：2024 年 2 月 26 日(月)20:00～20:55

◆放送局：TOKYO FM

◆出演者：小澤征良(小澤征爾音楽塾ディレクター)、原田禎夫(小澤征爾音楽塾副塾長)、宮本文昭(音楽家)、山田和樹(指揮者)、東条碩夫(音楽評論家)、大後寿々花(俳優)

◆スタッフ

プロデューサー：延江浩、久米香織(いずれも TOKYO FM)

ディレクター：氏家美佳(サウンズネクスト)

構成：小林浩子(フリー)

AD：桜田あかり(サウンズネクスト)

審査講評

「愛と感謝」。日本を代表するマエストロ・小澤征爾さんの訃報に接し、SNS には共演した世界中の楽団から多くの追悼の言葉が寄せられたといいます。米ボストン交響楽団の音楽監督を 30 年近く務めるなど、「世界のオザワ」が数々の足跡を残した裏には、たゆまぬ努力や音楽への限りない情熱、こだわりがありました。「練習は毎日が本番」「音楽を身体に叩き込めという教えがあった」…。関係者の証言を通じて明らかになる小澤さんの誠実さや優しさも、番組を聴く人の心を大きく揺り動かします。